

2025年6月5日
株式会社日本政策金融公庫

日本政策金融公庫の令和7年3月期決算について

損益計算書（令和6年4月～令和7年3月）

（単位：億円）

		経常収益		経常利益（▲損失）		当期純利益（▲純損失）	
		6/3期	7/3期	6/3期	7/3期	6/3期	7/3期
日本政策金融公庫		7,493	6,290	▲822	▲2,007	▲823	▲2,008
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）		1,321	1,433	▲2,168	▲1,600	▲2,169	▲1,601
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）		489	526	▲18	31	▲18	31
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	793	904	161	290	160	290
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	5	5	0	0	0	0
	信用保険等業務勘定	4,775	3,312	1,497	▲492	1,497	▲492
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）		108	109	▲293	▲237	▲293	▲237
特定事業等促進円滑化業務 （特定事業等促進円滑化業務勘定）		2	3	▲0	▲0	▲0	▲0

貸借対照表（令和7年3月31日現在）

（単位：億円）

		総資産		純資産	
		6/3期末	7/3期末	6/3期末	7/3期末
日本政策金融公庫		335,189	312,857	153,232	151,688
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）		107,476	98,727	49,245	47,645
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）		37,506	36,359	4,585	4,617
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	75,580	70,997	33,820	34,109
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	449	450	250	250
	信用保険等業務勘定	69,232	67,639	54,338	54,311
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）		44,137	38,019	10,989	10,752
特定事業等促進円滑化業務 （特定事業等促進円滑化業務勘定）		814	674	2	2

日本政策金融公庫 令和 7 年 3 月期決算の概要

【損益計算書】

- ・ 経常収益は、貸出金利息等による資金運用収益 2,382 億円、保険引受収益 3,240 億円、政府補給金収入 579 億円の計上等により、6,290 億円となった。
- ・ 経常費用は、借入金及び社債の支払利息等による資金調達費用 309 億円、保険引受費用 3,697 億円、営業経費 1,473 億円、貸倒引当金繰入額 2,050 億円の計上等により、8,297 億円となった。
- ・ この結果、経常損失は 2,007 億円となり、特別損益を含めた当期純損失は、2,008 億円となった。

【貸借対照表】

- ・ 資産の部合計は、31 兆 2,857 億円となり、その大部分は貸出金である。
貸出金残高は、前期末に比べ 1 兆 7,532 億円減少し、23 兆 9,078 億円となった。
- ・ 負債の部合計は、16 兆 1,169 億円となり、そのうち借入金が 14 兆 244 億円、社債が 5,559 億円、保険契約準備金が 1 兆 3,265 億円である。
- ・ 純資産の部合計は、出資金 467 億円の受入れ及び当期純損失 2,008 億円の計上等により、15 兆 1,688 億円となった。

令和7年3月期 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)		令和7年3月期 (R6. 4. 1～R7. 3. 31)	
経 常 収 益		749,380		629,039
資金運用収益	209,317		238,242	
役務取引等収益	3,618		3,330	
保険引受収益	475,439		324,022	
その他業務収益	205		295	
政府補給金収入	54,192		57,938	
その他経常収益	6,606		5,209	
経 常 費 用		831,626		829,798
資金調達費用	26,843		30,956	
役務取引等費用	2,891		2,759	
保険引受費用	318,231		369,780	
その他業務費用	23,260		11,168	
営業経費	136,450		147,324	
その他経常費用	323,949		267,808	
経 常 利 益 (又は損失)		▲ 82,246		▲ 200,759
特 別 利 益		11		38
特 別 損 失		78		150
当期純利益 (又は損失)		▲ 82,313		▲ 200,870

令和7年3月期末 貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)
現 金 預 け 金	8,641,966	7,925,270	借 用 金	15,783,561	14,024,431
有 価 証 券	45,565	244,985	社 債	720,972	555,916
貸 出 金	25,661,159	23,907,898	寄 託 金	20,925	18,953
そ の 他 資 産	33,853	42,607	保 険 契 約 準 備 金	1,482,971	1,326,593
有 形 固 定 資 産	190,156	190,664	そ の 他 負 債	26,412	29,029
無 形 固 定 資 産	36,276	46,887	賞 与 引 当 金	5,486	5,782
支 払 承 諾 見 返	28,015	28,267	役 員 賞 与 引 当 金	24	25
貸 倒 引 当 金	▲ 1,118,075	▲ 1,100,826	退 職 給 付 引 当 金	98,469	97,999
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	60	68
			補 償 損 失 引 当 金	28,803	29,865
			支 払 承 諾	28,015	28,267
			負 債 の 部 合 計	18,195,705	16,116,933
			資 本 金	11,768,477	11,768,625
			資 本 剰 余 金	5,465,600	5,512,200
			利 益 剰 余 金	▲ 1,910,979	▲ 2,111,883
			その他有価証券評価差額金	112	▲ 121
			純 資 産 の 部 合 計	15,323,211	15,168,821
資 産 の 部 合 計	33,518,917	31,285,755	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	33,518,917	31,285,755

令和7年3月期 国民生活事業（国民一般向け業務勘定）

令和7年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)		令和7年3月期 (R6. 4. 1～R7. 3. 31)	
経 常 収 益		132,139		143,301
資金運用収益	116,758		128,016	
政府補給金収入	13,662		13,621	
その他経常収益	1,719		1,664	
経 常 費 用		349,032		303,317
資金調達費用	2,879		6,197	
役務取引等費用	587		585	
その他業務費用	25		101	
営業経費	82,146		88,719	
その他経常費用	263,393		207,713	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 216,892		▲ 160,015
特 別 利 益		11		37
特 別 損 失		41		150
当期純利益（又は損失）		▲ 216,922		▲ 160,128

令和7年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)
現 金 預 け 金	100,798	87,414	借 用 金	5,543,489	4,809,224
貸 出 金	10,937,774	10,096,650	社 債	210,064	225,021
そ の 他 資 産	11,115	11,547	そ の 他 負 債	6,891	11,065
有 形 固 定 資 産	92,521	92,968	賞 与 引 当 金	3,342	3,529
無 形 固 定 資 産	18,930	25,250	役 員 賞 与 引 当 金	8	8
貸 倒 引 当 金	▲ 413,501	▲ 441,068	退 職 給 付 引 当 金	59,248	59,377
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	20	24
			負 債 の 部 合 計	5,823,065	5,108,251
			資 本 金	5,790,568	5,790,633
			資 本 剰 余 金	181,500	181,500
			利 益 剰 余 金	▲ 1,047,494	▲ 1,207,623
			純 資 産 の 部 合 計	4,924,573	4,764,510
資 産 の 部 合 計	10,747,638	9,872,762	負債及び純資産の部合計	10,747,638	9,872,762

概 要（国民一般向け業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和7年3月期は、資金運用収益1,280億円の計上等により、経常収益は1,433億円となった。

一方、資金調達費用61億円、貸倒引当金繰入額1,784億円の計上等により、経常費用は3,033億円となった。

この結果、経常損失は1,600億円となり、特別損益を含めた当期純損失は1,601億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ8,411億円減少したこと等により、9兆8,727億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ7,342億円減少したこと等により、5兆1,082億円となった。

純資産の部合計は、当期純損失1,601億円の計上等により、4兆7,645億円となった。

令和7年3月期 農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）

令和7年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)		令和7年3月期 (R6. 4. 1～R7. 3. 31)	
経 常 収 益		48,952		52,653
資金運用収益	21,265		22,385	
その他業務収益	12		39	
政府補給金収入	26,990		29,774	
その他経常収益	683		453	
経 常 費 用		50,773		49,510
資金調達費用	15,907		17,025	
役務取引等費用	2,036		1,881	
その他業務費用	28		27	
営業経費	17,721		19,017	
その他経常費用	15,079		11,558	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 1,821		3,142
特 別 利 益		—		0
特 別 損 失		19		0
当期純利益（又は損失）		▲ 1,840		3,143

令和7年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)
現 金 預 け 金	129,139	102,246	借 用 金	3,079,588	2,974,250
有 価 証 券	4,015	5,015	社 債	174,992	164,995
貸 出 金	3,610,367	3,522,977	寄 託 金	20,925	18,953
そ の 他 資 産	6,622	6,614	そ の 他 負 債	3,966	3,664
有 形 固 定 資 産	33,178	33,356	賞 与 引 当 金	662	697
無 形 固 定 資 産	5,844	6,460	役 員 賞 与 引 当 金	8	8
貸 倒 引 当 金	▲ 38,546	▲ 40,755	退 職 給 付 引 当 金	11,922	11,582
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	16	19
			負 債 の 部 合 計	3,292,083	3,174,171
			資 本 金	457,735	457,799
			利 益 剰 余 金	801	3,944
			純 資 産 の 部 合 計	458,537	461,744
資 産 の 部 合 計	3,750,620	3,635,916	負債及び純資産の部合計	3,750,620	3,635,916

概 要（農林水産業者向け業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和7年3月期は、資金運用収益223億円の計上等により、経常収益は526億円となった。

一方、資金調達費用170億円、貸倒引当金繰入額113億円の計上等により、経常費用は495億円となった。

この結果、経常利益は31億円となり、特別損益を含めた当期純利益は31億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ873億円減少したこと等により、3兆6,359億円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ1,053億円減少したこと等により、3兆1,741億円となった。

純資産の部合計は、当期純利益31億円の計上等により、4,617億円となった。

令和7年3月期 中小企業事業（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

令和7年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)		令和7年3月期 (R6. 4. 1～R7. 3. 31)	
経 常 収 益		79,348		90,400
資金運用収益	65,217		75,084	
役務取引等収益	202		262	
政府補給金収入	13,184		14,110	
その他経常収益	743		943	
経 常 費 用		63,244		61,337
資金調達費用	4,249		4,651	
役務取引等費用	55		53	
その他業務費用	905		698	
営業経費	31,281		33,869	
その他経常費用	26,752		22,064	
経 常 利 益（又は損失）		16,103		29,063
特 別 利 益		0		0
特 別 損 失		17		0
当期純利益（又は損失）		16,085		29,064

令和7年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)
現 金 預 け 金	379,499	94,492	借 用 金	3,883,718	3,484,448
有 価 証 券	172	13	社 債	236,700	146,700
貸 出 金	7,756,251	7,531,761	そ の 他 負 債	3,437	5,525
そ の 他 資 産	4,607	5,088	賞 与 引 当 金	1,272	1,332
有 形 固 定 資 産	47,361	47,381	役 員 賞 与 引 当 金	7	7
無 形 固 定 資 産	8,127	11,709	退 職 給 付 引 当 金	22,813	22,468
支 払 承 諾 見 返	28,015	28,267	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	17	20
貸 倒 引 当 金	▲ 666,027	▲ 619,002	支 払 承 諾	28,015	28,267
			負 債 の 部 合 計	4,175,982	3,688,769
			資 本 金	4,047,643	4,047,651
			利 益 剰 余 金	▲ 665,774	▲ 636,710
			その他有価証券評価差額金	157	—
			純 資 産 の 部 合 計	3,382,025	3,410,940
資 産 の 部 合 計	7,558,008	7,099,710	負債及び純資産の部合計	7,558,008	7,099,710

概 要（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和7年3月期は、資金運用収益750億円の計上等により、経常収益は904億円となった。

一方、資金調達費用46億円、貸倒引当金繰入額152億円の計上等により、経常費用は613億円となった。

この結果、経常利益は290億円となり、特別損益を含めた当期純利益は290億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ2,244億円減少したこと等により、7兆997億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ3,992億円減少したこと等により、3兆6,887億円となった。

純資産の部合計は、当期純利益290億円の計上等により、3兆4,109億円となった。

令和7年3月期 中小企業事業（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

令和7年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)		令和7年3月期 (R6. 4. 1～R7. 3. 31)	
経 常 収 益		582		556
資金運用収益	233		214	
その他業務収益	192		255	
その他経常収益	156		86	
経 常 費 用		514		475
資金調達費用	44		43	
役務取引等費用	211		238	
その他業務費用	0		1	
営業経費	101		106	
その他経常費用	155		85	
経 常 利 益（又は損失）		68		81
当期純利益（又は損失）		68		81

令和7年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)
現 金 預 け 金	2,795	3,925	社 債	19,200	19,200
有 価 証 券	41,377	40,142	そ の 他 負 債	590	751
そ の 他 資 産	730	964	賞 与 引 当 金	2	2
前 払 年 金 費 用	2	1	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
			退 職 給 付 引 当 金	38	36
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			負 債 の 部 合 計	19,832	19,990
			資 本 金	24,476	24,476
			利 益 剰 余 金	642	689
			その他有価証券評価差額金	▲ 44	▲ 121
			純 資 産 の 部 合 計	25,073	25,044
資 産 の 部 合 計	44,905	45,034	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	44,905	45,034

概 要（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和7年3月期は、資金運用収益214百万円の計上等により、経常収益は556百万円となった。
一方、役務取引等費用238百万円の計上等により、経常費用は475百万円となった。
この結果、経常利益及び当期純利益は81百万円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、有価証券が前期末に比べ1,235百万円減少したこと等により、45,034百万円となった。

純資産の部合計は、当期純利益81百万円を計上した一方、34百万円を国庫に納付したこと等により、25,044百万円となった。

令和7年3月期 中小企業事業（信用保険等業務勘定）

令和7年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)		令和7年3月期 (R6. 4. 1～R7. 3. 31)	
経 常 収 益		477, 596		331, 249
資金運用収益	1, 953		7, 044	
保険引受収益	475, 439		324, 022	
その他経常収益	202		182	
経 常 費 用		327, 886		380, 514
保険引受費用	318, 231		369, 780	
営業経費	5, 266		5, 675	
その他経常費用	4, 389		5, 058	
経 常 利 益（又は損失）		149, 709		▲ 49, 265
特 別 損 失		0		0
当期純利益（又は損失）		149, 709		▲ 49, 265

令和7年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)
現 金 預 け 金	6, 891, 614	6, 625, 259	保 険 契 約 準 備 金	1, 482, 971	1, 326, 593
有 価 証 券	—	99, 863	そ の 他 負 債	1, 940	1, 572
そ の 他 資 産	11, 306	18, 543	賞 与 引 当 金	194	208
有 形 固 定 資 産	17, 089	16, 951	役 員 賞 与 引 当 金	1	1
無 形 固 定 資 産	3, 213	3, 301	退 職 給 付 引 当 金	4, 300	4, 394
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	5	3
			負 債 の 部 合 計	1, 489, 414	1, 332, 773
			資 本 剰 余 金	5, 284, 100	5, 330, 700
			利 益 剰 余 金	149, 709	100, 444
			純 資 産 の 部 合 計	5, 433, 810	5, 431, 144
資 産 の 部 合 計	6, 923, 224	6, 763, 918	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	6, 923, 224	6, 763, 918

概 要（信用保険等業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和7年3月期は、保険料及び保険契約準備金戻入額の計上等により、保険引受収益が3,240億円となったこと等から、経常収益は3,312億円となった。

一方、保険金の計上等により、保険引受費用が3,697億円となったこと等から、経常費用は3,805億円となった。

この結果、経常損失は492億円となり、特別損失を含めた当期純損失は492億円となった。

2 貸借対照表の状況

負債の部合計は、保険契約準備金が前期末に比べ1,563億円減少したこと等により、1兆3,327億円となった。

純資産の部合計は、当期純損失492億円の計上等により、5兆4,311億円となった。

令和7年3月期 危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）

令和7年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)		令和7年3月期 (R6. 4. 1～R7. 3. 31)	
経 常 収 益		10, 883		10, 914
資金運用収益	3, 798		5, 416	
役務取引等収益	3, 416		3, 067	
政府補給金収入	181		154	
その他経常収益	3, 485		2, 275	
経 常 費 用		40, 260		34, 642
資金調達費用	3, 672		2, 956	
その他業務費用	22, 207		10, 143	
営業経費	202		212	
その他経常費用	14, 178		21, 329	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 29, 377		▲ 23, 728
当期純利益（又は損失）		▲ 29, 377		▲ 23, 728

令和7年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)
現 金 預 け 金	1, 137, 919	1, 011, 745	借 用 金	3, 195, 672	2, 689, 421
有 価 証 券	—	99, 951	社 債	80, 015	—
貸 出 金	3, 275, 672	2, 689, 421	そ の 他 負 債	10, 222	7, 335
そ の 他 資 産	113	747	賞 与 引 当 金	6	7
有 形 固 定 資 産	3	5	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
無 形 固 定 資 産	55	80	退 職 給 付 引 当 金	107	103
前 払 年 金 費 用	10	8	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			補 償 損 失 引 当 金	28, 803	29, 865
			負 債 の 部 合 計	3, 314, 828	2, 726, 732
			資 本 金	1, 447, 648	1, 447, 658
			利 益 剰 余 金	▲ 348, 703	▲ 372, 431
			純 資 産 の 部 合 計	1, 098, 944	1, 075, 226
資 産 の 部 合 計	4, 413, 773	3, 801, 958	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	4, 413, 773	3, 801, 958

概 要（危機対応円滑化業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和7年3月期は、資金運用収益54億円の計上等により、経常収益は109億円となった。

一方、資金調達費用29億円、補償損失引当金繰入額201億円の計上等により、経常費用は346億円となった。

この結果、経常損失及び当期純損失は237億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ5,862億円減少したこと等により、3兆8,019億円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ5,062億円減少したこと等により、2兆7,267億円となった。

純資産の部合計は、当期純損失237億円の計上等により、1兆752億円となった。

令和7年3月期 特定事業等促進円滑化業務（特定事業等促進円滑化業務勘定）

令和7年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)		令和7年3月期 (R6. 4. 1～R7. 3. 31)	
経 常 収 益		263		359
資金運用収益	90		80	
政府補給金収入	173		278	
その他経常収益	0		0	
経 常 費 用		298		396
資金調達費用	90		80	
その他業務費用	93		195	
営業経費	114		119	
その他経常費用	—		0	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 35		▲ 37
当期純利益（又は損失）		▲ 35		▲ 37

令和7年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和7年3月期末 (R7. 3. 31)
現 金 預 け 金	200	186	借 用 金	81,094	67,088
貸 出 金	81,094	67,088	そ の 他 負 債	35	56
そ の 他 資 産	31	42	賞 与 引 当 金	4	4
有 形 固 定 資 産	1	2	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
無 形 固 定 資 産	103	85	退 職 給 付 引 当 金	55	51
前 払 年 金 費 用	5	4	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
貸 倒 引 当 金	—	▲ 0	負 債 の 部 合 計	81,189	67,200
			資 本 金	407	407
			利 益 剰 余 金	▲ 160	▲ 197
			純 資 産 の 部 合 計	246	209
資 産 の 部 合 計	81,436	67,409	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	81,436	67,409

概 要（特定事業等促進円滑化業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和7年3月期は、資金運用収益80百万円の計上等により、経常収益は359百万円となった。

一方、資金調達費用80百万円、その他業務費用195百万円の計上等により、経常費用は396百万円となった。

この結果、経常損失及び当期純損失は37百万円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ14,006百万円減少したこと等により、67,409百万円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ14,006百万円減少したこと等により、67,200百万円となった。

純資産の部合計は、当期純損失37百万円の計上により、209百万円となった。

リスク管理債権

令和 7 年 3 月期

(単位：百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	19,713	4,139	9,885
危険債権額	128,338	126,710	785,542
3 月以上延滞債権額	107	1,174	—
貸出条件緩和債権額	1,160,316	191,593	160,146
正常債権額	8,795,773	3,205,349	6,608,509

令和 6 年 3 月期

(単位：百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	20,664	3,537	8,495
危険債権額	127,351	129,250	827,357
3 月以上延滞債権額	88	950	—
貸出条件緩和債権額	1,009,288	131,940	158,838
正常債権額	9,787,553	3,350,698	6,793,163